

えのもと揚助 質問(要旨)

質問3 多様な学びの場を。居住地域に用意する インクルーシブ教育について

今、田名中学校の1年生に森崎仁くんという肢体不自由の生徒さんがいます。仁くんは居住地域の田名中学校に入学したいと担任の先生に相談したところ、熱心に寄り添い背中を押してくれました。

ですが、その過程は簡単ではなく、「いじめ」や「学校が合わない」「後悔するのでは?」との話を聞き、一時は心が折れかけたそうです。

しかし、担任の先生は「仁くんなら大丈夫!」と最後まで信じ続けてくれました。そして、担任の先生の熱意と、地元中学校にエレベーターが設置されていることにより居住地域へ、在学を決意したそうです。

相模原市に於ける現状

全市立中学校の

エレベーター
設置率

27%

肢体不自由な
児童・生徒の

居住地域
在学率

26%



居住地域の学校を選択できる
環境が整っていない

今後、環境整備しインクルーシブ教育の推進へ対応を問いました。

教育長答弁(要旨)

- 『新相模原教育推進プラン』に沿って、学校のバリアフリー化を進めていきます。

えのもと揚助 統括・提言(要旨)

『現場の先生の熱心な対応』と『エレベーターの設置』が必要。財政は厳しいことは承知していますが、**教育は聖域であって良い**と考えます。実行に拘っていただきたい。

森崎仁くんに聞きました『地元学校へ行って良かったことは?』

仁くんは、「今年の夏に初めて一人で地元の盆踊り大会に参加したことです」と答えてくれました。

これまでは、車で地域外へ通い地元へ友達や知人が少なかったとのこと。

中学校で仁くんを知った、友達からの誘いで行ったエピソードです。

地元の友達って大人になっても
変わらぬ『友』になりますよね



☆『これからの相模原市へ関心を』議会報告02作成

今回の議会報告は、えのもと揚助議員の6月質問の成果と12月定例会議本会議の一般質問の内容を誌面として『わかりやすさ』『伝わりやすさ』を重視してまとめました。

しかし誌面だけでは、えのもと揚助議員が練りに練った質問や市からの答弁の全てを伝えることは難しい。今回の誌面には、各議会動画の『QRコード』を掲載しています。

えのもと揚助議員の議会での質問は、「聞きやすく」とも「分かりやすい」内容となっています。本報告書と併せて動画でも議会の様子や市の現状、そして『これからの相模原市が行うこと』を知っていただければ幸いです。 <編集長>

- ☆ご連絡 ・えのもと揚助議員の市政説明会(数名から可)実施の場を随時募集中!
・この『議会報告』のポスティングに協力していただける方 募集中!

後援会『明日の相模原を築く会』
一緒により良い相模原を目指しませんか?

この議会報告は、「相模原市議会議員 えのもと揚助」の後援会として『明日の相模原を築く会』が発行しています。発行にあたっては、政務調査費は一切使わず、自費にて作成しています。

『明日の相模原を築く会』では、後援会への加入やご支援いただける方を随時お待ちしています。どうぞ一緒に明日の相模原のために、えのもと揚助議員と活動していきましょう。

ご興味のある方は、下記までお問い合わせください。

明日の相模原を築く会

Build tomorrow SAGAMIHARA

相模原市議会議員
えのもと揚助 議会報告『Full swing 02』

発行日：2020年1月13日

【事務所】〒252-0242
相模原市中央区横山 1-1-13 (2F)

TEL. 042-707-0955 FAX. 042-707-9363
✉ yousuke.enomoto.sagami@gmail.com

f 明日の相模原を築く会
@asuno.sagamihara

【えのもと揚助オフィシャルサイト】

https://www.enomoto-yousuke.com/

